

令和5年度 荒川区立第二峡田小学校 学校経営方針

荒川区立第二峡田小学校
校長 川上 晋

1 学校の教育目標

- よく学ぶ子
- 思いやりのある子 (重点目標)
- 元気な子

2 学校の教育目標を達成させるための方針と具体的な取組

1 自ら考え、試行錯誤し、表現する

① 児童が「分かる、できる、楽しい」と感じられる授業

- 児童の知的好奇心を育み、学びの充実感・有用感をもたせる授業
- 思考力・判断力・表現力等や、コミュニケーション能力、情報活用能力の育成
- 言語活動の充実と読書活動の活性化
 - ・個に応じた指導を大切に「習熟度別学習、放課後学習「あらかわ寺子屋」の充実
 - ・電子黒板、タブレットPC、学習者用デジタル教科書などのICTを効果的に活用
 - ・家庭でも使えるオンライン学習ソフト「スマイルネクスト」やGoogle Workspace for Educationを活用した個別学習、協同学習の推進
 - ・全国、都、区の学力調査の分析、「あらかわ寺子屋」の効果検証
 - ・東京方式 習熟度別指導ガイドラインに沿った指導計画、東京ベーシック・ドリルの活用
 - ・家庭と連携した学習習慣、読書習慣(家読)の推進
 - ・学校図書館の蔵書の充実、学年に応じた読書目標の設定
 - ・学校図書館を活用した「調べる学習」の充実(荒川区調べる学習コンクールへの参加)

② 研究・研修・OJTの充実による教員の授業力の向上

- 授業研究による授業改善
- 特別支援教育の充実と教職員研修
- 教師の専門性、指導技術を向上させる教科担任制、OJT(On Job Training)の取り組み
 - ・大学教授や専門家を招聘した実践的な授業研究
 - ・計画的な教科担任制、OJTの実施
 - ・ICT機器の効果的な活用のための研修の充実

2 自他を尊重する たくましく しなやかな心身

① 人権尊重の理念のもと、全教育活動で心の教育を推進

- 東京都教育委員会 人権尊重教育推進校として、「自他を認め、高め合う二峡の子～人権感覚の向上を目指して～」を研究主題として取り組む人権尊重教育
- 児童理解に基づいた生活指導の充実
- 人間関係の中で育まれるコミュニケーション能力と規範意識の育成
- 「特別の教科 道徳」の授業を要とした道徳教育の充実
- いじめ、不登校、虐待、ヤングケアラーなど児童を取り巻く課題への未然防止、早期発見、迅速な解決、学校生活アンケートの実施、荒川区子ども家庭総合センターとの連携
 - ・異学年の交流を目的とし「たてわり班」活動の取り組み
 - ・朝のあいさつ運動(あいさつレンジャー)の取り組み
 - ・「学校生活支援シート」の活用による保護者と連携した特別支援教育の充実
 - ・都のスクールカウンセラー、区の心理専門相談員による教育相談の充実
 - ・特別支援教室「二峡教室」の拠点校を生かした巡回指導教員の指導

② 体力の向上と健康の保持増進

- 体力の向上と習慣化を目指した二峡体力の日や朝ウォーク、全校で縄跳びなどの取り組み
- 児童自らが考えて行動する感染防止対策**の充実
- さまざまな活動と連携した食育の充実、
- 自分の健康を守る生活習慣づくり
 - ・峡田地区7校による連合運動会(6年)の取り組み
 - ・東京オリンピック・パラリンピック大会の精神を引き継ぐ「学校 レガシー」の取り組み
 - ・家庭と連携した歯みがき週間
 - ・組織的な食物アレルギー対策(給食、移動教室等の食事、調理実習等)
 - ・エピペン[®]使用も含めた食物アレルギー対応研修の実施
 - ・家庭と連携した生活習慣・健康習慣の確立

3

安心・安全な学習環境と開かれた学校

① 児童が安心して通える学校

- 毎月の避難訓練(火災・地震・不審者・洪水)や安全指導、防災教育、安全点検の実施
- 多くの方が連携して、子供たちの安全を守る
- 児童自らが自分を守る意識を高める
 - ・実施日・時刻を知らせない避難訓練の実施
 - ・緊急時に備えた児童引き渡し訓練の実施
 - ・児童交通安全指導員、児童安全推進員との連携による登下校時の安全確保
 - ・スクールサポーター(荒川警察)と連携した校外生活指導
 - ・学校入口に人が見守る「スクール安全ステーション」の設置
 - ・**学校情報配信システムの積極的な活用**
 - ・自転車安全教室、セーフティ教室の実施

② 学校・家庭・地域との連携と開かれた学校づくりの推進

- 自分の学校、自分の地域を愛する気持ちの醸成
- 月1回程度の授業・行事公開
- 学校の活動を積極的に情報発信
- 児童・保護者・学校評議員制度による学校関係者評価
- 地域行事参加の積極的な奨励
 - ・学校だより、学年だより、学校前掲示板、ホームページ、**「スクリレ」アプリによる情報発信**
 - ・PTA 活動、**二峡小ファザーズ(父親の会)との連携**
 - ・青少年育成荒川地区委員会、町会などの行事への参加の推奨

